

「千代田西部小・地区の自慢は？」



6月1日(月)、全校朝会を行いました。今回は、古里の自慢というテーマで話をしました。

神埼市教育の大きな柱の一つに、「郷土を愛する児童の育成」が謳われています。私自身、常々「古里は心の支え」であるという想いをもっていました。社会人となり古里を離れ、苦難に出会った時、それを乗り越える大きなEnergyになるのが古里への思いではと…！千代田西部小のこと、西部地区のことをクイズ形式にして臨んだ、今回の話の内容を紹介します。

1. 千代田西部小は、事務室横の集合写真が物語るように、とても長い歴史を誇ります。さて、ここで問題です。第1回の卒業生は、何という時代の方々でしょうか？

→正解は、何と明治時代。正確には、明治41年卒が、第1回卒業生です。しかし、前身の吉岡小学校まで含むと、145年の歴史があります。こんなに伝統のある学校は県下でも数少ないですよ。誇りにしましょう。

2. 千代田、特に西部地区の特産に「菱」があります。仁戸田地区が特に有名ですが、現在、菱から作られている特産品は何でしょうか？

→まず、「菱焼酎」。お酒ですね。

また、「菱ぼうろ」もあります。給食でも戴いたことがありますよね。

3. 千代田西部小で有名なのは、何と言っても「マーチングバンド」ですが、このマーチングバンドが獲得したトロフィーが校長室に飾られています。さて何本あるでしょうか？

→正解は、何と48本です。とにかく凄い数です。6月6日(土)の朝の時間には、演奏会が予定されています。楽しみですね。これからも歴史を繋いで欲しいですね。

4. では最後の問題です。西部小には、千代ちゃん和西君がいると聞いています。さて、どこにいるのかな？見つけた人は、校長先生に教えて下さい。

この長い歴史を誇る西部小の、これからの創るのは皆さんです。①大きな歌声②元気なあいさつ③素直な心④つなぐ心を大切に。

神埼市教育の理念に資するためにも、郷土を愛する心・誇りに思う心を、先ずは足下の教育活動から見つめさせたいと考えています。

英語指導力向上研修会 ～○○の気持ち～

5月某日、西部小に先生方の笑顔が広がりました。神埼市教育委員会主催の、標記研修会を本校で開催。目的は、「新学習指導要領に基づいた学習の在り方についての研鑽を深め、授業の充実を図る」。ちょっと硬い話になりましたが、要は、子供が生き生き目を輝かせて取り組む英語の授業を如何に生み出すかというもの。

具体的には、教師が児童役になり5年生の教材を使いながら模範授業を受けるというもの。その中で、授業づくりのPointを学びました。中身も良かったのですが、教師が子供の立場になって学ぶという機会も有り難いものでした。

最近YouTubeで話題になっている「○○の気持ち」。

実は、私達教員にとって忘れてはならない気持ち。「今子供はどんな気持ちで授業を受けているのか」その想像力が、良い授業づくりには欠かせない。改めて気づかされる貴重な時間となりました。



☆今後の学校行事の変更について

学校行事については、紙面の都合で学校だよりには掲載せず本校のHPを参照して戴くこととしておりましたが、新型CORONAの影響で、予定変更の行事が増えておりますのでお知らせします。

○プール開き ⇒ 6月16日に延期

○PTA主催、廃品回収 ⇒ 中止or延期

○5年生、宿泊学習 ⇒ 10月に延期

○1学期 ⇒ 7月31日まで延長

主な変更は以上です。なお、HPに変更についてのお知らせを掲載します。今後も、時折確認していただければ幸いです。



またHPの「学校紹介」の中に、「児童会の歌＝せんだんのように」という項目があります。今年度、その歌が流れるように、市から派遣いただいているICT支援員さんにUpしてもらいました。ぜひ聴いてみて下さい。本校が描いている児童像が表現された歌詞と心洗われる素敵なメロディーです。

